



## コロナ禍での欧州経済の再生は可能か？ －EU 内部対立の行方は？－

第二波のコロナ禍に怯えながら、EU 各国は、EU 域内の基幹産業の再活性化に向けた新たな一歩を踏み出そうとしている。EU は、これまで以上に中国、東南アジア諸国、アフリカ諸国との産業・貿易関係の緊密化を目指す措置を次々と打ち出している。これは、日米両国の基幹産業にとっても見逃すことのできない一歩であり、本講座では、その実態、目的、そして意義などについてじっくり考えてみたい。

- 
- |   |           |                        |
|---|-----------|------------------------|
| 1 | 11月6日(金)  | コロナ禍での英国のEU離脱は？        |
| 2 | 11月13日(金) | EU内部の対立(1)－復興基金の配分めぐって |
| 3 | 11月20日(金) | EU内部の対立(2)－次世代基幹産業の行方  |
- 

### 講師

家本 博一

名古屋学院大学経済学部教授。

金融や国際金融を専門分野とし、現在はユーロ圏の金融政策効果やイギリスのEU離脱問題について研究しています。

### 講義の対象

興味のある方ならどなたでも

### 定員

30名

### 受講料

3,000円